

(表)
給油取扱所構造設備明細書

事業の概要									
敷地面積		㎡							
給油空地		間口		m		奥行		m	
注油空地		有（容器詰替・移動貯蔵タンクに注入）・無							
空地の舗装		コンクリート・その他（							

(裏)

固定給油設備等	項 目 設 備	型 式	数	道路境界線 からの間隔	敷地境界線 からの間隔
	固定給油設備			m	m
	固定注油設備			m	m
固定給油設備以外の給油設備		給油配管及び(ホース機器・給油ホース車(台))・給油タンク車			
附随設備の概要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事務所等その他火 気使用設備					
滞 留 防 止 措 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他()			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他()			
タ ン ク 設 備	専用タンク			可燃性蒸気 回収設備	有・無
	廃油タンク等			簡易タンク	
工 事 請 負 者 住 所 氏 名		電話			

備考1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。

4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のヘ)を添付すること。



様式第4のり（第4条、第5条関係）

（表）

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要	自動車用燃料油販売，灯油販売，これに伴うサービス業務及び物品販売業務						
敷地面積	600.0 m ²						
給油空地	間口 30 m 奥行 20 m						
注油空地	有（容器詰替・移動貯蔵タンクに注入）・無						
空地の舗装	コンクリート・その他（ ）						
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造	階数		建築面積		水平投影面積		
	地上2階		200.0 m ²		300.0 m ²		
	壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口
	ブロック	鉄骨	鉄筋コンクリート	鉄骨	スレート	防火設備	特定防火設備
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造	階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり
		m ²	m ²				
上階の有無（給油取扱所以外）	有（用途・無（ ））・無（有の場合、屋根又はひさしの有無 有（ m）・無）						
建築物の用途別面積	項目 用途	床又は壁で区画された部分の1階の床面積		床又は壁で区画された部分（係員のみが出入りするものを除く。）の床面積（2階以上を含む。）			
	第1号	0 m ²					
	第2号	50.0 m ²		0 m ²			
	第3号	150.0 m ²		0 m ²			
	第4号	0 m ²					
	第5号	0 m ²					
	第6号	0 m ²		50.0 m ²			
	計	200.0 m ²		50.0 m ²			
周囲の塀又は壁	構造等	鉄筋コンクリート造		高さ	2 m		
	はめごろし戸の有無 有（網入りガラス・その他（ ））・無						

(裏)

固定給油設備等	項 目 設 備	型 式	数	道路境界線 からの間隔	敷地境界線 からの間隔
	固定給油設備	G〇〇—〇〇	2	6.0 m	5.0 m
		K〇〇—〇〇	2	6.0 m	5.0 m
固定注油設備	T〇〇—〇〇	1	12.0 m	3.0 m	
固定給油設備以外の給油設備		給油配管及び(ホース機器・給油ホース車(1 台))・給油タンク車 なし			
附随設備の概要		洗車機 N〇〇—〇〇 1 台 リフト P〇〇—〇〇 1 台 コンプレッサー C〇〇—〇〇 1 台			
電 気 設 備		電気設備技術基準の規定のとおり			
消 火 設 備		第4種消火設備 (〇〇大型消火器50型) 1 個 第5種消火設備 (〇〇消火器10型) 5 個			
警 報 設 備		加入電話			
避 難 設 備		なし			
事務所等その他火 気使用設備		休憩室ガスコンロ 1 台			
滞 留 防 止 措 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他()			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他()			
タ ン ク 設 備		専 用 タ ン ク	SF 二重殻タンク 30kℓ 2 基	可燃性蒸気 回収設備	有・無
		廃油タンク等	SF 二重殻タンク 2kℓ 1 基	簡易タンク	なし
工 事 請 負 者 住 所 氏 名		衣東開発工業株式会社 〇〇工場 電話〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇			

備考1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。

4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。